



# 令和4年度実績

## 坂戸市の廃棄物処理概要

### 1 施設概要

- 西清掃センター 焼却処理施設(平成6年7月完成)  
処理能力・・・80t/24時間(40t/24h×2炉)ストーカ方式
- 東清掃センター
  - ① 焼却処理施設(昭和62年3月完成 : 平成18年4月から休炉)  
処理能力・・・70t/24時間(35t/24h×2炉)ストーカ方式
  - ② 粗大ごみ処理施設(昭和57年3月完成):処理能力・・・40t/5時間:複合圧縮剪断処理方式
  - ③ 資源物ストックヤード～ビン・カン、ペットボトル、プラスチック、布、紙、蛍光管類
- サツキクリーンセンター 最終処分場(平成5年3月完成)  
埋立面積・・・36,200㎡ 埋立容量・・・205,082m<sup>3</sup> 準好気性埋立(管理型) 洪水調整池137,000m<sup>3</sup>

### 2 ごみ・資源物排出状況

(1) ごみ排出量 (単位:t)

区分	家庭系	事業系	計
燃やせるごみ	14,998	4,370	19,368
燃やさないごみ	1,407	13	1,420
粗大ごみ	1,206	53	1,259
乾電池・蛍光管類	26	-	26
小型充電式電池等	0(0.4)	-	0(0.4)
充電式小型家電等	7	-	7
<b>計</b>	<b>17,644</b>	<b>4,436</b>	<b>22,080</b>
前年度	17,906	4,547	22,453
対前年度比較	▲ 262	▲ 111	▲ 373

(2) 資源物排出量 (単位:t)

区分	家庭系	事業系	計
資源プラスチック	1,408	45	1,453
資源カン・ビン	807	7	814
資源ペットボトル	347	2	349
資源紙	1,882	11	1,893
資源布	287	-	287
使用済小型家電	0(0.2)	-	0(0.2)
<b>計</b>	<b>4,731</b>	<b>65</b>	<b>4,796</b>
前年度	5,007	78	5,085
対前年度比較	▲ 276	▲ 13	▲ 289

(3) 廃棄物総排出量 (単位:t)

区分	家庭系	事業系	計
ごみ	17,644	4,436	22,080
資源物	4,731	65	4,796
<b>計</b>	<b>22,375</b>	<b>4,501</b>	<b>26,876</b>
前年度	22,913	4,625	27,538
対前年度比較	▲ 538	▲ 124	▲ 662

(4) 一人1日当たりの家庭系ごみ量 (単位:g)

区分	排出量
ごみ	484
資源物	129
<b>計</b>	<b>613</b>
前年度	627
対前年度比較	▲ 14

【参考】R3年度実績  
家庭系ごみ量比較  
(集団回収量含む)

坂戸市	627
埼玉県	659

※環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」から引用

(5) 資源化量・率 (単位:t) (直接資源化量/資源物排出量)

直接資源化量計	プラスチック	スチール缶	アルミ缶	ビン	ペットボトル	古紙	古布	使用済小型家電
<b>4,666</b>	1,446	201	119	411	324	1,893	272	0(0.2)
<b>97.3%</b>	99.5%		89.8%		92.8%	100.0%	94.8%	100.0%

(再生利用量/ごみ排出量)

再生利用量計	資源鉄	資源アルミ	布団	回収有価物	乾電池・蛍光管	小型充電式電池等	充電式小型家電等	焼却灰(セメント原料)
<b>2,949</b>	451	4	2	64	26	0(0.4)	7	2,395
<b>13.4%</b>		19.4%			100.0%	100.0%	100.0%	12.4%

※資源鉄、アルミ、布団については「不燃ごみ・粗大ごみ」からの資源化量

(6) 廃棄物総排出量に対するリサイクル率(資源化量/廃棄物総排出量)

種別	直接資源化量	再生利用量	合計
資源化量(t)	4,666	2,949	<b>7,615</b>
リサイクル率	17.3%	11.0%	<b>28.3%</b>

(7) 粗大ごみ戸別収集件数

件数	3,581
----	-------

(8) 集積所箇所数

箇所数	2,493
-----	-------

(9) ごみ処理手数料 (単位:円)

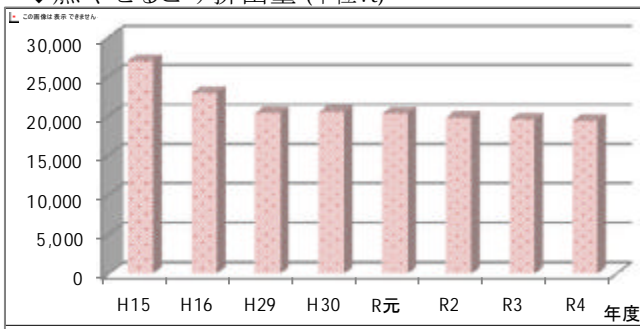
区分	家庭系	事業系	動物の死体	粗大	計
西清掃センター	578,700	103,572,000	13,000	—	104,163,700
東清掃センター	3,276,600	5,930,160	—	3,813,600	13,020,360
計	3,855,300	109,502,160	13,000	3,813,600	117,184,060

3 廃棄物量の推移

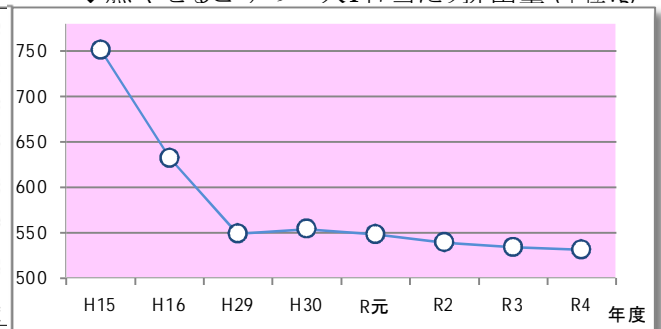
(1) 燃やせるごみ量の推移

年度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
人口(人)	98,526	99,166	101,457	101,227	101,138	100,487	100,110	99,926
世帯	38,201	38,800	45,274	45,751	46,288	46,452	46,976	47,488
排出量(t)	27,008	22,893	20,339	20,472	20,284	19,781	19,510	19,368
一人1日当り(g)	751	632	549	554	548	539	534	531

◆燃やせるごみ排出量 (単位:t)



◆燃やせるごみの一人1日当たり排出量 (単位:g)



(2) 燃やせるごみ以外の廃棄物量の推移 (単位:t)

年度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
排出量	9,477	9,277	7,489	7,541	7,644	8,615	8,028	7,508

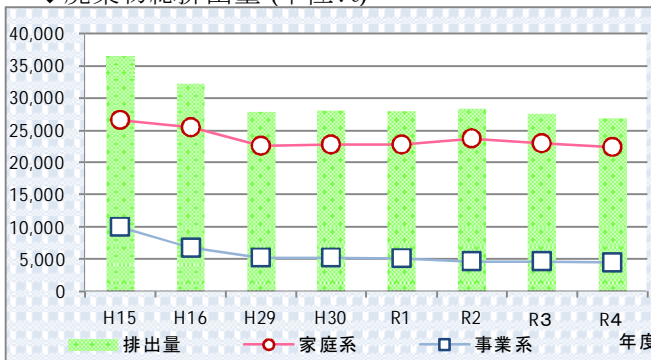
※資源物(カン・ビン、ペットボトル、プラスチック等)を含む。

(3) 廃棄物総排出量の推移 ※資源集団回収量は除く。

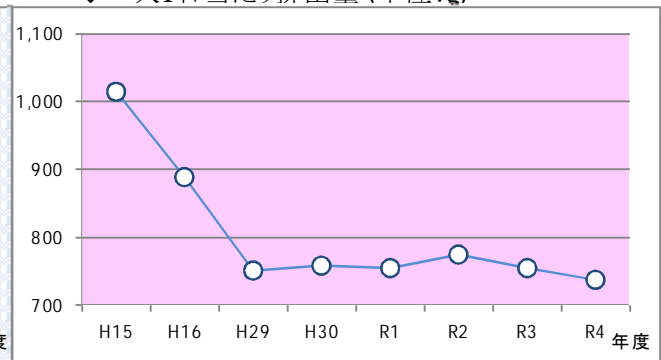
年度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
家庭系(t)	26,527	25,431	22,612	22,768	22,769	23,752	22,913	22,375
事業系(t)	9,958	6,739	5,216	5,245	5,159	4,644	4,625	4,501
排出量(t)	36,485	32,170	27,828	28,013	27,928	28,396	27,538	26,876
一人1日当り(g)	1,015	889	751	758	754	774	754	737

※数値は行政報告書から

◆廃棄物総排出量 (単位:t)



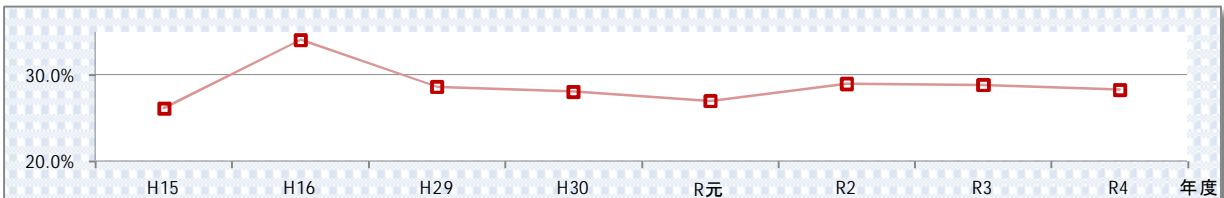
◆一人1日当たり排出量 (単位:g)



(4) 資源化量の推移 (単位:t)

年 度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
プラスチック		1,512	1,451	1,453	1,455	1,495	1,478	1,446
スチール缶(鉄)	1,077	419	239	224	211	218	212	201
アルミ缶(アルミ)	78	126	117	113	109	114	119	119
ビン	1,027	626	438	405	375	449	433	411
ペットボトル	245	315	319	335	321	318	328	324
資源紙	2,322	3,317	1,653	1,634	1,707	2,136	2,029	1,893
資源布	120	153	241	248	268	328	318	272
使用済小型家電	-	-	57	55	25	0.2	0.2	0.2
<b>直接資源化量計…①</b>	<b>4,869</b>	<b>6,468</b>	<b>4,515</b>	<b>4,467</b>	<b>4,471</b>	<b>5,058</b>	<b>4,917</b>	<b>4,666</b>
資源鉄		653	457	439	479	572	536	451
資源アルミ		9	10	7	1	7	2	4
回収有価物			86	93	74	69	71	64
布団			1	2	2	3	2	2
乾電池・蛍光管	57	40	35	31	32	34	28	26
小型充電式電池等	-	-	-	-	-	-	0.1	0.4
充電式小型家電等	-	-	-	-	-	-	2	7
焼却灰(セメント原料)	3,097	2,470	2,368	2,345	2,477	2,486	2,404	2,395
<b>再生利用量計…②</b>	<b>3,154</b>	<b>3,172</b>	<b>2,957</b>	<b>2,917</b>	<b>3,065</b>	<b>3,171</b>	<b>3,045</b>	<b>2,949</b>
集団回収量…③	2,079	2,008	728	663	0	0	0	0
計(①+②+③)	10,102	11,648	8,200	8,047	7,536	8,229	7,962	7,615
<b>リサイクル率(%)</b>	<b>26.2%</b>	<b>34.1%</b>	<b>28.7%</b>	<b>28.1%</b>	<b>27.0%</b>	<b>29.0%</b>	<b>28.9%</b>	<b>28.3%</b>

◆リサイクル率(%) = 資源化量合計 / 廃棄物総排出量 + 集団回収量 (集団回収はH30年度まで)



(5) 最終処分量の推移 (単位:t)

区 分	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
直 営	502	1,631	717	704	698	738	581	584	
委 託	太平洋セメント	3,097	2,470	2,281	2,228	2,359	2,360	2,282	2,007
	その他	1,268	168	87	117	118	126	122	388
<b>合 計</b>	<b>4,867</b>	<b>4,269</b>	<b>3,085</b>	<b>3,049</b>	<b>3,175</b>	<b>3,224</b>	<b>2,985</b>	<b>2,979</b>	

※14年度から焼却灰をセメント原料化

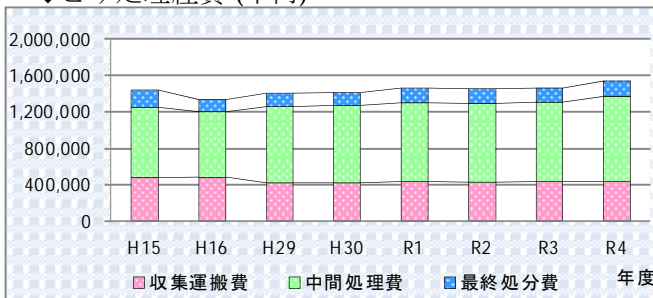
4 ごみ処理経費の状況

(1) ごみ処理経費の推移 (単位:千円)

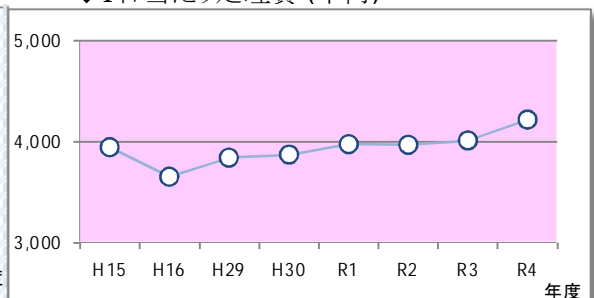
年 度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
収集運搬費	481,721	483,510	422,332	420,818	434,064	424,021	430,183	436,376
中間処理費	767,958	720,055	833,027	845,414	865,311	868,711	881,650	931,304
最終処分費	189,709	129,404	145,283	146,374	155,453	155,700	152,315	170,559
<b>計</b>	<b>1,439,388</b>	<b>1,332,969</b>	<b>1,400,642</b>	<b>1,412,606</b>	<b>1,454,828</b>	<b>1,448,432</b>	<b>1,464,148</b>	<b>1,538,239</b>
トン当たり(円)	39,452	41,435	50,332	50,427	52,092	51,008	53,168	57,235
一人当たり(円)	14,609	13,442	13,805	13,955	14,385	14,414	14,625	15,394
世帯当たり(円)	37,679	34,355	30,937	30,876	31,430	31,181	31,168	32,392
1日当たり	3,944	3,652	3,837	3,870	3,975	3,968	4,011	4,214

※市独自方法により算出

◆ごみ処理経費 (千円)



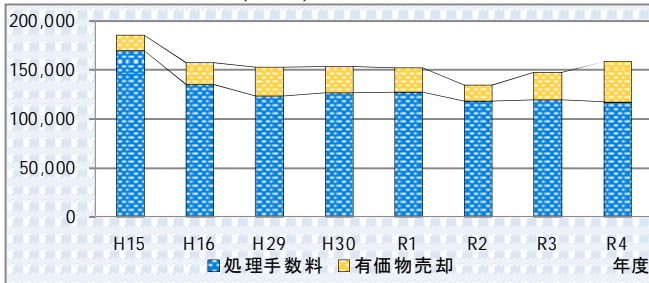
◆1日当たり処理費 (千円)



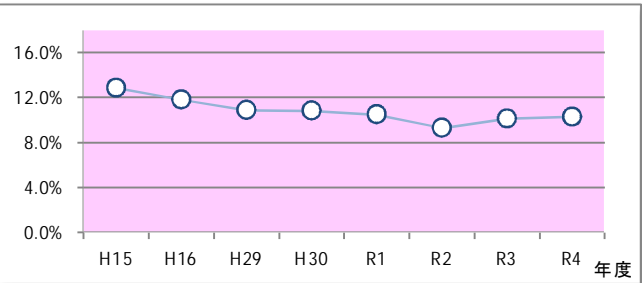
(2) ごみ処理手数料等収入の推移(単位:千円) ※処理手数料は一般廃棄物処理業許可申請手数料を含まない。

年 度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
処理手数料	169,351	135,078	123,118	126,360	127,510	118,246	119,627	117,184
有価物売却	15,935	21,971	29,340	26,579	24,536	16,405	28,039	40,821
<b>計</b>	<b>185,286</b>	<b>157,049</b>	<b>152,458</b>	<b>152,939</b>	<b>152,046</b>	<b>134,651</b>	<b>147,666</b>	<b>158,005</b>
処理費に占める割合(%)	12.9%	11.8%	10.9%	10.8%	10.5%	9.3%	10.1%	10.3%

◆手数料等収入(千円)



◆ごみ処理費に占める割合(%)

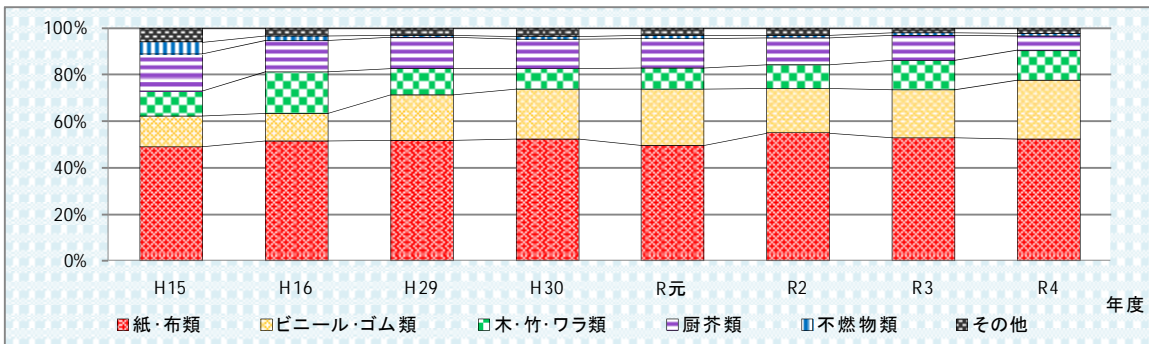


## 5 可燃ごみの組成

年 度	H15年度	H16年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
紙・布類	48.95%	51.54%	51.97%	52.27%	49.86%	54.93%	53.02%	52.43%
ビニール・ゴム類	13.25%	11.87%	19.41%	21.58%	23.86%	19.00%	20.52%	25.21%
木・竹・ワラ類	10.90%	17.86%	11.31%	8.60%	9.41%	10.34%	12.74%	12.85%
厨芥類	15.86%	13.46%	13.60%	12.80%	12.19%	11.59%	10.76%	6.32%
不燃物類	5.03%	2.12%	0.83%	1.32%	1.76%	1.28%	1.07%	0.93%
その他	6.01%	3.15%	2.88%	3.43%	2.93%	2.86%	1.89%	2.26%

※乾燥後の種類組成:H15年度~H16年度は東清掃センターにおける月平均値  
H17年度以降は西清掃センターにおける月平均値

◆可燃ごみ組成推移



## 6 廃棄物区分・収集等の変遷

年月	内 容
S38年 5月	焼却施設建設4t/8h、可燃物週1収集
S46年 8月	市内全域収集開始、可燃・不燃2分別
S50年 4月	可燃物、ビン・ガラス類、不燃物3区分
S54年 4月	大型ごみを分別、4区分
S59年10月	乾電池類を分別、5区分
S61年10月	廃プラスチックを分別、6区分
H 3年12月	蛍光管を分別、7区分
H12年 4月	ペットボトルを分別、8区分
H13年10月	古紙・古布類を分別、10種14分別 粗大ごみ戸別収集開始(予約センター)
H15年 4月	事業系ごみ処理手数料改定 200円/10kg

年月	内 容
H16年4月	容器包装リサイクル法に基づく分別収集、 11種15分別、指定袋の完全実施
H17年4月	高齢者、身体障害者対象ふれあい収集開始
H21年4月	資源物収集袋の外袋を廃乾電池・ライター収集袋とする。
H22年10月	事業系ごみ処理手数料改定 230円/10kg
H26年1月	使用済小型家電リサイクル事業実施 12種16分別
H29年4月	蛍光管類を集積所での収集へ変更
R元年10月	事業系ごみ処理手数料改定 240円/10kg
R3年12月	リチウムイオン電池等の分別収集を開始